

技術認定審査基準

【内視鏡的治療】

1. 食道静脈瘤に対する透視下 5%E0 による血管内注入法 (E0 法)

合計点 _____ / 100 点

4 点ないしは 5 点：良好

2 点ないしは 2.5 点：やや不良

0 点：不可

不合格：試験中止

共通基準：治療対象の一般性・特異性の認識、スピード、安全性、技術の全般評価を審査する (5 項目、合計 20 点)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1) 1 クール治療前後の写真での、仕上がりの評価 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 2) 迅速確実な視野の確保ができていますか | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 3) 術者と助手の協調 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 4) 手技の進行が計画的かつ円滑であり、手技時間も標準的であるか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 5) 適切な器具を適切に使用できているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 6) 不適切な手技、危険な手技 | 不合格 |

手技の具体的評価：手技を評価する (16 項目、合計 80 点)

- | | |
|--|-------------------------|
| 1) 食道静脈瘤の治療前観察は適切か | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 2) 器具の前準備 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 3) 透視の視野は適切か | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 4) 穿刺部位の位置 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 5) 穿刺針の突出長 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 6) 穿刺の仕方 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 7) 穿刺針の保持 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 8) 穿刺針の抜針 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 9) 穿刺部位止血操作 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 10) 二回目以降の穿刺を総合的に | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 11) 最終止血の確認 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 12) 5%E0I 血管内か外か即時判断 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 13) EVIS の造影能 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 14) EVIS でシャント流出あるいは門脈注入がないこと、またあっても直ちに認識し注入をやめる | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 15) EVIS で左胃静脈や短胃静脈まで注入されている | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 16) 治療不十分で終了していないか | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |

技術認定審査基準

【内視鏡的治療】

2. 食道静脈瘤に対する非透視下 5%E0 による血管内注入法 (E0 法) ならびに 1%AS による血管外注入法 (AS 法)

合計点 _____ / 100 点

4 点ないしは 5 点 : 良好

2 点ないしは 2.5 点 : やや不良

0 点 : 不可

不合格 : 試験中止

共通基準 : 治療対象の一般性・特異性の認識、スピード、安全性、技術の全般評価を審査する (5 項目、合計 20 点)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1) 1 クール治療前後の写真での、仕上がりの評価 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 2) 迅速確実な視野の確保ができているか | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 3) 術者と助手の協調 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 4) 手技の進行が計画的かつ円滑であり、手技時間も標準的であるか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 5) 適切な器具を適切に使用できているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 6) 不適切な手技、危険な手技 | 不合格 |

手技の具体的評価 : 手技を評価する (16 項目、合計 80 点)

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1) 器具の前準備 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 2) 食道静脈瘤の治療前観察 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 3) 初回穿刺部位の位置 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 4) 穿刺針の突出長 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 5) 穿刺の仕方 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 6) 穿刺針の保持 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 7) 穿刺針の抜針 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 8) 穿刺部位止血操作 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 9) 穿刺時の膨隆状況 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 10) 硬化剤注入の適切性 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 11) 2 回目以降穿刺の流れ | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 12) 2 回目以降の穿刺方法 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 13) 穿刺部位の食道範囲の適切さ | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 14) 最終止血確認 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 15) 胃の過度膨張予防 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 16) 血管内穿刺の際の対応 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |

技術認定審査基準

【内視鏡的治療】

3. 食道静脈瘤に対する内視鏡的静脈瘤結紮術 (EVL) とアルゴンプラズマ凝固法 (APC) による地固め

合計点 _____ / 100 点

4 点ないしは 5 点 : 良好

2 点ないしは 2.5 点 : やや不良

0 点 : 不可

不合格 : 試験中止

共通基準 : 治療対象の一般性・特異性の認識、スピード、安全性、技術の全般評価を審査する (5 項目、合計 20 点)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1) 1 クール治療前後の写真での、仕上がりの評価 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 2) 迅速確実な視野の確保ができているか | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 3) 術者と助手の協調 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 4) 手技の進行が計画的かつ円滑であり、手技時間も標準的であるか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 5) 適切な器具を適切に使用できているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 6) 不適切な手技、危険な手技 | 不合格 |

手技の具体的評価 : 手技を評価する (16 項目、合計 80 点)

- | | |
|-----------------------------------|-------------------------|
| 1) 器具の前準備 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 2) 食道静脈瘤の治療前観察 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 3) オーバーチューブの挿入あるいは連発式キットの挿入のスムーズさ | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 4) 視野確保の適切さ | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 5) 初回結紮部位の位置 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 6) EVL 先端のあて方 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 7) 吸引の程度、O リング放出のタイミング | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 8) 2 回目以降の結紮部位は適切か | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 9) 初回焼灼部位の位置 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 10) 焼灼方法の適切さ | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 11) 焼灼面の適切さ | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 12) 焼灼部位からの出血時の対応 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 13) アプリケーターの取扱いは適切か | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 14) 最終止血確認 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 15) 胃の過度膨張予防 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 16) 治療不十分で終了していないか | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |

技術認定審査基準

【内視鏡的治療】

4. 胃静脈瘤に対する Cyanoacrylate 系薬剤注入法 (CA 法)

合計点 _____ / 100 点

4 点ないしは 5 点：良好

2 点ないしは 2.5 点：やや不良

0 点：不可

不合格：試験中止

共通基準：治療対象の一般性・特異性の認識、スピード、安全性、技術の全般評価を審査する(5 項目、合計 20 点)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1) 1 クール治療前後の写真での、仕上がりの評価 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 2) 迅速確実な視野の確保ができているか | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 3) 術者と助手の協調 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 4) 手技の進行が計画的かつ円滑であり、手技時間も標準的であるか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 5) 適切な器具を適切に使用できているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 6) 不適切な手技、危険な手技 | 不合格 |

手技の具体的評価：手技を評価する(16 項目、合計 80 点)

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1) 器具の前準備 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 2) 胃静脈瘤の治療前観察 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 3) CA・リピオドール混合液の作成 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 4) 穿刺視野の確保 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 5) 初回穿刺部位の位置 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 6) 穿刺針の突出長 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 7) 穿刺の仕方 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 8) 穿刺針の保持 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 9) CA の注入手技 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 10) 穿刺針の抜針 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 11) 穿刺部位止血操作 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 12) 二回目以降穿刺の流れ | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 13) 穿刺部位の範囲の適切さ | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 14) 穿刺部位出血時の対応 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 15) 最終止血確認 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 16) 胃の過度膨張予防 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |

技術認定審査基準

【内視鏡的治療（EVL）】食道静脈瘤に対する内視鏡的静脈瘤結紮術(EVL)

合計点 _____ / 100 点

4 点ないしは 5 点：良好

2 点ないしは 2.5 点：やや不良

0 点：不可

不合格：試験中止

共通基準：治療対象の一般性・特異性の認識、スピード、安全性、技術の全般評価を審査する(5 項目、合計 20 点)

- 1) 1クール治療前後の写真での、仕上がりの評価 4 点 - 2 点 - 0 点
- 2) 迅速確実な視野の確保ができているか 4 点 - 2 点 - 0 点
- 3) 術者と助手の協調 4 点 - 2 点 - 0 点
- 4) 手技の進行が計画的かつ円滑であり、手技時間も標準的であるか。4 点 - 2 点 - 0 点
- 5) 適切な器具を適切に使用できているか。 4 点 - 2 点 - 0 点
- 6) 不適切な手技、危険な手技 不合格

手技の具体的評価：手技を評価する(16 項目、合計 80 点)

- 1) 緊急出血例の食道静脈瘤の治療前観察 5 点 - 2.5 点 - 0 点
- 2) 緊急出血例のオーバーチューブの挿入・抜去の巧緻性 5 点 - 2.5 点 - 0 点ー不合格
- 3) 緊急出血例の視野確保の適切さ 5 点 - 2.5 点 - 0 点ー不合格
- 4) 緊急止血の準備の円滑さ 5 点 - 2.5 点 - 0 点ー不合格
- 5) 出血点のEVL 先端のあて方 5 点 - 2.5 点 - 0 点ー不合格
- 6) 出血点の吸引の程度、O リング放出のタイミング 5 点 - 2.5 点 - 0 点ー不合格
- 7) 緊急出血例の確実な止血 5 点 - 2.5 点 - 0 点ー不合格
- 8) 待期予防例の通常治療の食道静脈瘤の治療前観察 5 点 - 2.5 点 - 0 点
- 9) 通常治療のオーバーチューブの挿入・抜去の巧緻性 5 点 - 2.5 点 - 0 点ー不合格
オーバーチューブ使用しない場合は連発式キットのスムーズな挿入とスピードとする
- 10) 通常治療の視野確保の適切さ 5 点 - 2.5 点 - 0 点ー不合格
- 11) 通常治療の初回結紮部位の位置 5 点 - 2.5 点 - 0 点ー不合格
- 12) 通常治療のEVL先端のあて方 5 点 - 2.5 点 - 0 点ー不合格
- 13) 通常治療の吸引の程度、Oリング放出のタイミング 5 点 - 2.5 点 - 0 点ー不合格
- 14) 2回目以降の結紮部位は適切か 5 点 - 2.5 点 - 0 点ー不合格
- 15) 2回目以降の内視鏡出し入れの円滑さ 5 点 - 2.5 点 - 0 点ー不合格
連発式では2回目以降の結紮手技の円滑さとする
- 16) 治療不十分で終了していないか 5 点 - 2.5 点 - 0 点ー不合格

技術認定審査基準

【IVR】 Balloon occluded retrograde transvenous obliteration (B-RT0)

合計点 /100 点

5 点：良好

2.5 点：やや不良

0 点：不可

不合格：試験中止

不明瞭なら再提出

共通基準：治療対象の一般性・特異性の認識、スピード、安全性、技術の全般評価を審査する(5 項目、合計 25 点)

- | | |
|-----------------------------------|-------------------|
| 1) 心臓への挿入に注意を払っているか。 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 2) 関連しない静脈への挿入を直ちに把握しているか。 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 3) モニター中央に視野が捉えられて、視野を絞っているか。 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 4) 手技の進行が計画的かつ円滑であり、手技時間も標準的であるか。 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 5) 適切な器具を適切に使用できているか。 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 6) 不適切な手技、危険な手技 | 不合格 |

手技の具体的評価：手技を評価する(13 項目 65 点、加点項目 2 項 10 点、合計 75 点)

- | | |
|--------------------------------------|-------------------------|
| 1) 症例の胃静脈瘤の血管構築を詳しく評価している。 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 2) カテーテルの選択や使用方法 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 3) ガイドワイヤの選択や使用方法 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 4) シースの挿入 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 5) 主(B-RT0)カテーテルの左腎静脈への挿入 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 6) 主(B-RT0)カテーテルの胃腎静脈シャントへの挿入 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 7) 主カテーテルまたはマイクロカテーテルの胃静脈瘤または近傍までの挿入 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 8) B-RTV による他の側副路の確認 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 9) B-RTV による胃静脈瘤の確認 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 10)EOI の注入方法(注入部位を含む) | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 11)EOI の良好な停滞 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 12)透視時間は適切か | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 13)バルーン抜去のタイミング | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |

加点項目) 側副路のある症例については総合評価に加点する

- | | |
|---|-------------------------|
| 14)他の側副路へのカテーテル挿入と側副路の処理(コイル塞栓術、Glucose Push 法等を含む) | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 15)バルーンカテーテルの胃静脈瘤内挿入によるダウングレードテクニック | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |

技術認定審査基準

【IVR-TIPS】 Transjugular intrahepatic portosystemic shunt (TIPS)

合計点 /100 点

5 点：良好

2.5 点：やや不良

0 点：不可

不合格：試験中止

不明瞭なら再提出

共通基準：治療対象の一般性・特異性の認識、スピード、安全性、技術の全般評価を審査する(4 項目、合計 20 点)

- | | |
|-----------------------------------|-------------------|
| 1) モニター中央に視野が捉えられて、視野を絞っているか。 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 2) 手技の進行が計画的かつ円滑であり、手技時間も標準的であるか。 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 3) TIPS 用デバイスを適切に使用できているか。 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 4) 安全な門脈穿刺のための対策を講じているか。 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 5) 不適切な手技、危険な手技 | 不合格 |

手技の具体的評価：手技を評価する(10 項目 50 点、加点項目 10 項目、加点限度 30 点、合計 80 点)

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------|
| 1) 術前画像にて解剖学的な適応を判断できている | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 2) 問題なく下大静脈側にデバイスを進め圧を測定することができる | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 3) ガイドワイヤーや造影カテーテルによる右肝静脈の選択 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 4) 右肝静脈への 10Fr シース・金属カニューラの挿入 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 5) 金属カニューラ先端の回転・右肝静脈前壁への圧着 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 6) 適切な位置への門脈穿刺 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 7) ガイドワイヤーの門脈本幹への挿入 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 8) 10Fr シース・金属カニューラの門脈への挿入、門脈造影、圧測定 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 9) バルーンカテーテルによる前拡張・門脈圧に応じた後拡張 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 10) 適切な位置でのステント留置、門脈造影、圧測定 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |

加点項目) 術中トラブルの評価や対応は総合評価に加点する

- | | |
|--|-------------------------|
| 11) 右肝静脈に 10Fr シース・金属カニューラが挿入できないときの対応ができる | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 12) 門脈穿刺が成功しないときの対応ができる | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 13) ガイドワイヤーが門脈本幹に進まないときの対応ができる | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 14) 門脈に 10Fr シースが進まないときの対応ができる | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 15) 門脈穿刺成功後に金属カニューラが下大静脈に脱落したときの対応ができる | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 16) ステントが適切な位置に留置できないときの対応ができる | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 17) 門脈からの出血時への対応ができる | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 18) 肝動脈からの出血時への対応ができる | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 19) 心タンポナーデの早期発見と対応ができる | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 20) 必要に応じて側副路塞栓を行う | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |

技術認定審査基準

【手術療法】

1. 腹腔鏡下脾臓摘出術(完全腹腔鏡下ならびに補助下を問わない)

合計点 / 100 点

4 点ないしは 5 点：良好

2 点ないしは 2.5 点：やや不良

0 点：不可

不合格：試験中止

共通基準：治療対象の一般性・特異性の認識、スピード、安全性、技術の全般評価を審査する(5 項目、合計 20 点)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1) 胃、脾臓、膵臓や肝臓などの臓器に注意を払っているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 2) 迅速確実な視野の確保ができていないか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 3) モニター中央に視野が捉えられているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 4) 手技の進行が計画的かつ円滑であり、手技時間も標準的であるか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 5) 適切な道具を適切に使用できているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 6) 視野不良，時間のかかり過ぎ，危険な手技。 | 不合格 |

手技の具体的評価：手技を評価する(16 項目、合計 80 点)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1) 術者の主体性ならびに指導性 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 2) 助手との連携 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 3) ポートの挿入 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 4) 術野の展開 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 5) 使用鉗子やエネルギーデバイスの使用方法 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 6) 血管処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 7) 止血手技 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 8) 大網の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 9) 胃脾間膜の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 10) 脾臓上極の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 11) 脾結腸間膜の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 12) 脾臓下極の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 13) 後腹膜の剥離 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 14) 膵尾部の剥離 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 15) 脾門部の血管処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 16) 脾臓の取り出し・ドレーン挿入 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |

技術認定審査基準

【手術療法】

2. 腹腔鏡下胃上部血行郭清術(脾臓摘出術含む)・腹腔鏡下 Hassab 手術(完全腹腔鏡下ならびに補助下を問わない)

合計点 _____ / 100 点

4 点ないしは 5 点：良好

2 点ないしは 2.5 点：やや不良

0 点：不可

不合格：試験中止

共通基準：治療対象の一般性・特異性の認識、スピード、安全性、技術の全般評価を審査する(5 項目、合計 20 点)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1) 胃、脾臓、膵臓や肝臓などの臓器に注意を払っているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 2) 迅速確実な視野の確保ができているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 3) モニター中央に視野が捉えられているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 4) 手技の進行が計画的かつ円滑であり、手技時間も標準的であるか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 5) 適切な道具を適切に使用できているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 6) 視野不良，時間のかかり過ぎ，危険な手技。 | 不合格 |

手技の具体的評価：手技を評価する(16 項目、合計 80 点)

- | | |
|---------------------------------|-------------------------|
| 1) 術者の主体性ならびに指導性 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 2) 助手との連携 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 3) ポートの挿入 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 4) 術野の展開 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 5) 使用鉗子やエネルギーデバイスの使用方法 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 6) 血管処理ならびに止血手技 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 7) 胃脾間膜の処理 (胃大彎側の処理) | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 8) 脾臓上極の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 9) 脾結腸間膜の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 10) 脾臓下極の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 11) 後腹膜の剥離 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 12) 膵尾部の剥離 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 13) 脾門部の血管処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 14) 左胃動静脈・小網の処理 (胃小彎側の処理) | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 15) その他の血管の血行郭清 (腹部食道周囲の血行廓清含む) | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 16) 脾臓の取り出し・ドレーン挿入 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |

技術認定審査基準

【手術療法】

3. 開腹脾臓摘出術

合計点 _____ / 100 点

4 点ないしは 5 点：良好

2 点ないしは 2.5 点：やや不良

0 点：不可

不合格：試験中止

共通基準：治療対象の一般性・特異性の認識、スピード、安全性、技術の全般評価を審査する(5 項目、合計 20 点)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1) 胃、脾臓、膵臓や肝臓などの臓器に注意を払っているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 2) 迅速確実な視野の確保ができているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 3) ビデオ中央に視野が捉えられているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 4) 手技の進行が計画的かつ円滑であり、手技時間も標準的であるか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 5) 適切な道具を適切に使用できているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 6) 視野不良，時間のかかり過ぎ，危険な手技。 | 不合格 |

手技の具体的評価：手技を評価する(16 項目、合計 80 点)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1) 術者の主体性ならびに指導性 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 2) 助手との連携 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 3) 開腹方法 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 4) 術野の展開 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 5) 使用鉗子やエネルギーデバイスの使用方法 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 6) 血管処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 7) 止血手技 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 8) 大網の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 9) 胃脾間膜の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 10) 脾臓上極の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 11) 脾結腸間膜の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 12) 脾臓下極の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 13) 後腹膜の剥離 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 14) 膵尾部の剥離 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 15) 脾門部の血管処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 16) 止血・ドレーン挿入・閉腹 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |

技術認定審査基準

【手術療法】

4. 開腹胃上部血行郭清術(脾臓摘出術含む)・開腹 Hassab 手術

合計点 _____ / 100 点

4 点ないしは 5 点：良好

2 点ないしは 2.5 点：やや不良

0 点：不可

不合格：試験中止

共通基準：治療対象の一般性・特異性の認識、スピード、安全性、技術の全般評価を審査する(5 項目、合計 20 点)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1) 胃、脾臓、膵臓や肝臓などの臓器に注意を払っているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 2) 迅速確実な視野の確保ができていないか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 3) ビデオ中央に視野が捉えられているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 4) 手技の進行が計画的かつ円滑であり、手技時間も標準的であるか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 5) 適切な道具を適切に使用できているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 6) 視野不良、時間のかかり過ぎ、危険な手技。 | 不合格 |

手技の具体的評価：手技を評価する(16 項目、合計 80 点)

- | | |
|---------------------------------|-------------------------|
| 1) 術者の主体性ならびに指導性 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 2) 助手との連携 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 3) 開腹方法 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 4) 術野の展開 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 5) 使用鉗子やエネルギーデバイスの使用方法 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 6) 血管処理ならびに止血手技 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 7) 胃脾間膜の処理 (胃大彎側の処理) | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 8) 脾臓上極の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 9) 脾結腸間膜の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 10) 脾臓下極の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 11) 後腹膜の剥離 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 12) 膵尾部の剥離 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 13) 脾門部の血管処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 14) 左胃動静脈・小網の処理 (胃小彎側の処理) | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 15) その他の血管の血行郭清 (腹部食道周囲の血行廓清含む) | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 16) 止血・ドレーン挿入・閉腹 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |

技術認定審査基準

【手術療法】

5. 開(胸開)腹食道離断術

合計点 /100 点

4 点ないしは 5 点：良好

2 点ないしは 2.5 点：やや不良

0 点：不可

不合格：試験中止

共通基準：治療対象の一般性・特異性の認識、スピード、安全性、技術の全般評価を審査する(5 項目、合計 20 点)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1) 胃、脾臓、膵臓や肝臓などの臓器に注意を払っているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 2) 迅速確実な視野の確保ができていないか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 3) ビデオ中央に視野が捉えられているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 4) 手技の進行が計画的かつ円滑であり、手技時間も標準的であるか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 5) 適切な道具を適切に使用できているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 6) 視野不良、時間のかかり過ぎ、危険な手技。 | 不合格 |

手技の具体的評価：手技を評価する(16 項目、合計 80 点)

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1) 術者の主体性ならびに指導性 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 2) 助手との連携 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 3) 開腹方法 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 4) 術野の展開 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 5) 使用鉗子やエネルギーデバイスの使用方法 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 6) 血管処理ならびに止血手技 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 7) 胃脾間膜(短胃動静脈を含む、胃大彎側)の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 8) 脾結腸間膜の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 9) 脾臓の後腹膜からの剥離 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 10) 膵尾部の剥離 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 11) 脾門部の血管処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 12) 左胃動静脈・小網の処理(胃小彎側の処理) | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 13) その他の血管の血行郭清(腹部食道周囲の血行廓清含む) | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 14) 食道の剥離 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 15) 食道離断方法 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 16) 止血・ドレーン挿入・閉腹 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |

技術認定審査基準

【手術療法】

6. 開腹遠位脾腎静脈シャント手術

合計点 _____ / 100 点

4 点ないしは 5 点：良好

2 点ないしは 2.5 点：やや不良

0 点：不可

不合格：試験中止

共通基準：治療対象の一般性・特異性の認識、スピード、安全性、技術の全般評価を審査する(5 項目、合計 20 点)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1) 胃、脾臓、膵臓や肝臓などの臓器に注意を払っているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 2) 迅速確実な視野の確保ができているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 3) ビデオ中央に視野が捉えられているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 4) 手技の進行が計画的かつ円滑であり、手技時間も標準的であるか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 5) 適切な道具を適切に使用できているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 6) 視野不良、時間のかかり過ぎ、危険な手技。 | 不合格 |

手技の具体的評価：手技を評価する(16 項目、合計 80 点)。

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1) 術者の主体性ならびに指導性 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 2) 助手との連携 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 3) 開腹方法 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 4) 術野の展開 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 5) 使用鉗子やエネルギーデバイスの使用方法 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 6) 血管処理ならびに止血手技 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 7) 胃脾間膜の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 8) 脾結腸間膜の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 9) 脾臓下極の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 10) 膵尾部の剥離 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 11) 膵尾部の脾静脈からの剥離 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 12) 膵体部の脾静脈からの剥離 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 13) 左腎静脈の剥離 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 14) 血管吻合 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 15) その他の血管の血行郭清(胃離断を含む) | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 16) 止血・ドレーン挿入・閉腹 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |

技術認定審査基準

【手術療法】

7. 開腹その他のシャント手術(左胃静脈下大静脈シャント術, 下腸間膜静脈左腎静脈シャント術含む, 人工血管使用シャント術は含めない)

合計点 _____ / 100 点

4 点ないしは 5 点 : 良好

2 点ないしは 2.5 点 : やや不良

0 点 : 不可

不合格 : 試験中止

共通基準 : 治療対象の一般性・特異性の認識、スピード、安全性、技術の全般評価を審査する (5 項目、合計 20 点)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1) 胃、脾臓、膵臓や肝臓などの臓器に注意を払っているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 2) 迅速確実な視野の確保ができているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 3) ビデオ中央に視野が捉えられているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 4) 手技の進行が計画的かつ円滑であり、手技時間も標準的であるか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 5) 適切な道具を適切に使用できているか。 | 4 点 - 2 点 - 0 点 |
| 6) 視野不良, 時間のかかり過ぎ, 危険な手技。 | 不合格 |

手技の具体的評価 : 手技を評価する (16 項目、合計 80 点)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1) 術者の主体性ならびに指導性 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 2) 助手との連携 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 |
| 3) 開腹方法 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 4) 術野の展開 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 5) 使用鉗子やエネルギーデバイスの使用方法 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 6) 血管処理ならびに止血手技 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 7) 小(大)網の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 8) 胃脾間膜の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 9) 脾結腸間膜の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 10) 脾臓下極の処理 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 11) 吻合血管の視野展開 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 12) 吻合血管の剥離 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 13) 下大静脈(左腎静脈)の剥離 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 14) 血管吻合 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 15) 血行郭清(脾臓摘出術含む) | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |
| 16) 止血・ドレーン挿入・閉腹 | 5 点 - 2.5 点 - 0 点 - 不合格 |

提出ビデオに対するコメント

申請者番号 _____ (事務局使用)

対象領域：内視鏡的治療 内視鏡的治療(EVL) IVR IVR-TIPS 手術療法 (いずれかに○)

治療手技： _____

得点： _____ / _____ 点 (_____ %)

注：①70%未満の場合には必ずコメントを記載してください。
②コピーを申請者に渡しますので署名しないでください。